

(様式第2号の3)

## 誓 約 書

私（受領委任の施術管理者及び開設者）は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。  
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなつても、異議は一切申し立てません。  
また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

### 記

#### 1 受領委任を取扱う者として不適当な者

- (1) 施術管理者又は開設者が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者
- (2) 施術管理者又は開設者が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- (3) 施術管理者又は開設者が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者
- (4) 施術管理者又は開設者が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている者
- (5) 施術管理者又は開設者が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

#### 2 受領委任を取扱う者として不適当な行為をする者

- (6) 施術管理者又は開設者が、暴力的な要求行為を行う者
- (7) 施術管理者又は開設者が、法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (8) 施術管理者又は開設者が、受領委任の取扱いに関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (9) 施術管理者又は開設者が、偽計又は威力を用いて受領委任の取扱いの業務を妨害する行為を行う者
- (10) 施術管理者又は開設者が、その他(6)から(9)の各号に準ずる行為を行う者

令和 年 月 日

（フリガナ）

受領委任の施術管理者氏名

住所 〒

明・大・昭・平・令 年 月 日生 性別：男・女

TEL — —

開設者氏名

住所 〒

明・大・昭・平・令 年 月 日生 性別：男・女

TEL — —

注 開設者氏名は、開設者と施術管理者が同一人の場合は「同上」と記入すること。

（この申し出は、近畿厚生局府県事務所（大阪府にあっては指導監査課）へ提出してください。）